

法人等による推薦

受付 No.	推薦を受ける者								推薦する者								
	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		推薦を受ける区域	抱負	名称	代表者等の氏名	構成員の人数(人)	構成員の資格等	目的	推薦理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等	営農類型	耕作面積 (a)									
1	八木 均	男	63	農業	平成26年4月～令和4年4月～	美山町移住 新規就農 大野区農事組合理事	露地野菜	68	美山	農家の高齢化、後継者不足による農地・農村の荒廃化が年々深刻化しつつあるかと思えます。農地利用最適化推進委員の活動を通じて、住民の方々や委員会のみならず、次世代に向けた持続可能な活力のある地域づくりのお手伝いが微力ながら出来ればと思っています。	美山町大野振興会	山名 英夫	600	大野振興会は、大野地区内に住居する住民をもって組織する。	振興会は、住民の主体的な参加による地域づくりを進めることにより、住民との連携を深め、地域の発展と円滑な町づくりの推進に資することを目的とする。	八木氏は、平成26年に大野地域で新規就農するために1ターンされ、休耕田などを活用し、露地野菜を中心に生計を立てておられます。現在は、お住いの大野区の農事組合理事に就任しておられるなど、地域からも将来を嘱望されている方です。特に、高齢化による農地保全は日本の中山間地の共通した課題であり、この現実をどのように改善していくのか、大きな関心を寄せられています。現実に真摯に向き合い、今できる事を、身を呈して露地野菜栽培に情熱を傾けておられます。この経験値を活かし推進委員として、地域の農地の最適化を図るための立役者として相応人材として推薦します。	無
2	久世 善春	男	73	農業	平成23年 平成27年4月～29年3月	就農 中佐々江 農家組合長	果樹	23	日吉	県立学校勤務を終え、専科ではありませんが、在職中学んだぶどう栽培の技術を生かすべく実家である南丹市に戻り、ブドウ栽培と販売の営農を行っています。農地からの果樹園への転用は難しく、果樹栽培の学習をかさねながら苦勞をしております。耕作放棄地の農地の有効活用に努力をしています。この度、地域の区長様からの、「地域の今後も気にかけて力を貸してほしい。」とのご依頼をうけ、微力ではありますが、私にできる範囲でご協力をさせていただきますと存じます。	佐々江区	久世 貢	71	佐々江区民	農村地域の農家と非農家が一体となって地域コミュニティを図る	本人は、学校勤務を終え、実家に帰り、ブドウ栽培を始められ、真剣に取り組まれている姿を見て、佐々江区の役員からも、久世さんなら、農業委員会業務にも貢献してもらえるの意見が多く推薦させてもらうことになりました。	無
3	井尻 寛	男	74	農業	昭和59年4月～昭和61年3月 平成12年4月～平成14年3月 平成12年4月～平成22年12月 平成26年4月～平成28年3月 令和3年1月～現在	八栄農家組合長 八栄農家組合長 八栄集落協定代表 八栄農家組合長 八栄集落協定代表	水稻・露地野菜	60	日吉	志和賀・保野田地域は、水田の圃場整備が完成して40余年を経過しました。圃田の集約による拡大や用排水路の確保と農道の整備など、作業環境の向上に向けた取り組みは、当時の画期的な事業であったことを記憶しております。また、農業機械の高性能や大型化により、農作業の効率化が進み、将来にわたって安定した農業経営が維持されるものと思っていました。しかし近年、当地域にも耕作放棄地が散見されます。耕作者によりその要因は様々だと思いますが、これ以上、耕作放棄地を増やさないためにも、微力ではありますが、先進地域の取組に注目するとともに、各委員の皆様と協力して任務を全うしたいと考えております。	志和賀区	吉田 一美	200	志和賀区在住の区民	農村地域の農家と非農家が一体となって地域コミュニティを図る	本人は、これまでの職歴・農業経験等から地域農業に関する幅広い知識と経験を有し、地域農業関係の役員を務めるなど、強い責任感でリーダーとして活躍しており、地域の状況や農家事情にも精通し、農業に関する見識を有し周囲からも厚い信頼が寄せられている。また、農業はもとより地域づくりに積極的に取り組んでおり、地域の振興と活性化にも寄与し、地域の住民からも信頼されていることから、人望も厚く、農地利用の最適化を進めるためには適任者であり、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等、農地の利用に関する最適化当、農業委員会業務に大きく貢献できると考えることから、井尻寛氏を農地利用最適化推進委員に推薦いたします。	無
4	奥村 喜久雄	男	65	農業	平成28年度	南丹市就農サポート講座修了 殿谷区農家組合長	水稻・施設野菜・露地野菜	95	園部	両親から農業を継ぎ、独学ではありますが日々勉強しながら、専業農家として、水稻や野菜等の農作物を栽培しています。技術的にはまだまだ未熟な所もありますが、これまでの経験を活かし耕作放棄地を未然に防ぐなど、地域の農業の維持や発展のため、微力ながら貢献したいと考えています。	殿谷区	中井武美	33	殿谷区在住の住民	農村地域の農家が地域コミュニティを図る	本人は両親の農業を引き継ぎ、南丹市の就農サポート講座を修了した後、独学ながら日々努力を重ね、水稻の他ビニールハウス3棟でホウレンソウ、トマト、枝豆等を栽培し、道の駅等にも出荷しております。平成28年度には殿谷区の農家組合長として地域の農業活動を支えるなど、周囲からも信頼される人物で今後も農業の振興と活性化に寄与してくれるものと思われることから、この度、奥村喜久雄氏を農地利用最適化推進委員に推薦します。	無
5	森 爲次	男	71	農業	昭和36年 平成10年 平成18年2月～平成29年2月 令和5年2月～	就農 集落営農副組合長 南丹市議会議員 (農法)黒田営農組合副組合長	水稻	43.4	園部	昭和36年から家族とともに農業に従事し、また、地域のスポーツ振興に努めてきた。黒田地区での農業の担い手としての集落営農の活性化や組織の農事組合法人化を推進した。また耕作放棄地の未然防止や地域の農地集約化などの取り組みを行った。これまでの経験を活かし、地域農業の振興に寄与したい。	黒田区	森 雅克	207	黒田区在住の住民	農村地域の農家と非農家が一体となって、地域コミュニティを図る	森爲次氏は、若年期から水稻栽培に従事しつつ、当時地域ので活動していた野球部の主要な構成員であり、また地域の農業に不慣れな20歳過ぎの部員と地域で展開する営農組合を結びつける役割を担っていた。壮年期になると、集落営農組合の副組合長として農業経営にあたり、その後、農事組合法人の運営や市議会議員並に区長として活躍し、地域事情や農業情勢にも精通している。近年は、農事組合法人黒田営農組合の副組合長として農業経営を担い、農用地の利用集積、集約化などを推進しており、地域農業の振興、発展に貢献できるものと思料する。	無

6	南條 勝和	男	71	農業	平成16年4月～平成17年3月 令和2年4月～令和3年3月 平成30年7月～令和6年6月	棚区農事組合長 棚区農事組合長 農地利用最適化推進委員	水稻・その他	25	美山	高校卒業後農協講習所を卒業して以来農協に勤めてまいりました。地域農業関係の役員も2回務めました。耕作放棄地の防止や地域農業の発展に貢献したく応募いたします。	鶴ヶ岡振興会	小畑 学	610	美山町鶴ヶ岡の住民	鶴ヶ岡地域の農家と非農家が一体となって、地域の現状や課題を出し合い、鶴ヶ岡地域の将来計画や地域コミュニティを図る	南條氏は、南丹市の農地利用最適化委員を二期務めた経験を活かして活躍してくれるものと思う。また、農業推進には農協に勤務した豊富な経験と実績もあり、地域農業や農家情報にも精通されており、農地利用最適化委員の業務に向けて積極的に取り組んでおられる。近年、鶴ヶ岡は高齢化が進み、各集落で農地の維持管理の課題が山積している。南條氏は地域農業の振興にリーダーシップを発揮していただくと確信している。責任感も強いので地域住民からの信頼も厚いことから、南條勝和氏を農地利用最適化委員に推薦する。	無
7	谷本 みどり	女	73	農業・パート	平成24年7月～平成27年6月 平成27年7月～平成29年6月 平成30年7月～令和3年6月 令和3年7月～令和6年6月	農業委員 農業委員 農地利用最適化委員 農地利用最適化委員	水稻	52	美山	4期も務めさせていただいたので、もう終わらせていただきたいと思っておりましたが、昨年からの地域計画に取り組むことになり、私でも大変だと考えているのに、初めての人にお願ひするのは申し訳なく思います。きちんとやり遂げる自信はありませんが、できるところまでと考えています。	鶴ヶ岡振興会	小畑 学	610	美山町鶴ヶ岡の住民	鶴ヶ岡地域の農家と非農家が一体となって、地域の現状や課題を出し合い、鶴ヶ岡地域の将来計画や地域コミュニティを図る	谷本氏は、農業委員を2期、農地利用最適化委員を2期の実績と経験も豊富である。地域農業や農家情報にも精通されており、農地利用最適化委員の業務に貢献できると思う。また、現在進められている地域計画策定並びに実施に向けて積極的に取り組んでおられる。近年、鶴ヶ岡は高齢化が進み、各集落で農地の維持管理の課題が山積している状況である。谷本氏は地域農業の振興にリーダーシップを発揮していただくと確信している。温厚な性格で責任感も強いので地域住民からの信頼も厚いことから、谷本みどり氏を農地利用最適化委員に推薦する。	無
8	西村 邦夫	男	70	会社員	平成30年～31年3月 令和3年4月～	大西美し郷水土里保全会代表 大西美し郷水土里保全会副代表	水稻・露地野菜	98.76	園部	親から学んだ農業を知識を生かし水稻を中心に農業を行ってきました。近年は、肥料の値上げで個人での米作りが大変になっております。若い人が農業から離れて行くため、高齢者の皆さんが農地を守っているのが現状です。今後いつまで続けられるかが課題になってくると思います。農地を荒らさないように営農組合と相談しながら農地を守って行きたい。今後少しでも若い人に農業に興味を持ってもらえることができればと思っています。	園部町大西区	谷 正幸	85	園部町大西区在住の住民	農村地域の農家と非農家が一体となって地域をコミュニティを図る	本人は、高校で農業を学び、卒業後は両親とともにその知識を活かして、水稻栽培を中心として、家庭用野菜の栽培も行っている。地域の農業関係の役員経験も豊富で地域農業や農家情報にも精通している。大西美し郷水土里保全会の副代表として責任感を強く持ちリーダーとして活躍し、周囲からも厚い信頼が寄せられていることから、この度、西村邦夫氏を農地利用最適化推進委員に推薦いたします。	無
9	野々口 善文	男	75	農業	平成14年9月～25年2月 令和2年4月～平成30年7月～	園部町農業公社勤務 大河内生産組合組合長 南丹市農業委員（農地利用最適化推進委員）	水稻・路地野菜	91	園部	平成30年から南丹市農業委員として耕作放棄地の減少に努力してきました。新規就農の人に水稻・野菜の生産また収穫の方々等指導にも行っております。担当地域の農業の発展の為に努力してまいりました。今後も園部町西本梅地区の発展のためにがんばります。	大河内区	野々口健次	59	大河内区の住民	農村地域の農家・非農家が一体となり地域の連携を図る。	推薦する者は現在、大河内生産組合長として、地元農家の振興に寄与しており、かつ平成30年より農地利用最適化推進委員として会議・研修にも積極的に参加し農地の適正管理のために助言・指導を行い、農地利用集積、耕作放棄地の防止に取り組んでおります。又、地元大河内区新規就農者への農業技術指導を通じて若手担い手の育成にも成果を上げております。大河内区として経験豊かな野々口善文氏を農地利用最適化推進委員として推薦致します。	無
10	西村 嘉治	男	68	アルバイト	平成10年4月～11年3月 平成21年4月～22年3月 平成24年4月～現在	仁江区農家組合長 仁江区 区長 仁江区 農地水環境保全工場対策関連役員	水稻	70	園部	地元区においては農業関連の役員やそれ以外の役職をほぼ経験しており、現在も地域の環境整備関連の役員も務めております。地域の農業が将来にわたり持続できるよう、これまでの経験を生かして少しでも貢献したいと考えております。	仁江区	小寺 和広	67	仁江区在住の住民	地区の持続可能な農業と地域コミュニティの充実を図る	本人は地域の農業関係の役員をはじめ区内の中心的な役職の経験も豊富であり、また土地勘や農家情報にも精通されています。幅広い人脈で各世代との交流による意思疎通を図られ、農業委員会業務に貢献頂けるものと考えます。また地元区民からも厚い信頼が寄せられていることから、この度、西村嘉治氏を農地利用最適化推進委員に推薦します。	無
11	村下 好則	男	66	農業	平成23年1月～27年7月 平成27年8月～平成28年4月～平成28年7月～	両親より農業を引き継ぎ、兼業農家に。会社を早期退職し、専業農家になったから、半田地区内の耕作できなくなった方の農地を預かり、半田地区内の農地の保全に務めてきました。今後は、次世代を育成し、農事組合法人光を受け皿の中心としていき、地区内の農地の保全をはかりたいと考えています。	水稻	600	園部	兼業農家に生まれ、年少より農作業の手伝い行ってきました。両親より、農業を引き継ぎ、早期退職後、専業農家になったから、半田地区内の耕作できなくなった方の農地を預かり、半田地区内の農地の保全に務めてきました。今後は、次世代を育成し、農事組合法人光を受け皿の中心としていき、地区内の農地の保全をはかりたいと考えています。	半田区	村下 和夫	67	半田区在住の住民	区内の農家と非農家が一体となり地域コミュニティを図る	本人は、早期退職後、半田区内の耕作できない方の農地を預かり、区内の農地保全に多大な成果を上げると共に、農家の高齢化に対応した活動にも尽力しており、区内の農業の今後を考える上で、もっとも適した人材と考えられるので、この度、村下好則氏を農地利用最適化推進委員に推薦します。	無

12	野口 則彰	男	61	農業兼自営業	昭和62年 令和3年6月～6年6月	就農推進委員	水稻・露地野菜	98	美山	私は美山町田歌で水稻を約1丁歩ほど耕作しています。子供の頃は母たちが花卉生産組合でダリアや桔梗等を行っていたので、その手伝いをしたものです。大人になってからは農事組合でのきゅうり、大豆、白菜などの転作物の生産を手伝ってきました。田歌の集落も高齢化で今は転作せず稲作のみとなりましたが、米価の下落により、収支は赤字のところばかりです。辛い農事組合で農機を購入、乾燥調製施設を作り選任オペレーターを配置し作業受託するという仕組みが出来上がりコスト削減になっています。しかし高齢化により水路などの保守が困難になり畦畔の草刈もできない家が出てきています。私は建設業を営んでおりますので、集落の用排水路・圃場の保守修繕に協力しておりますが、今後も農地・農業を守っていくよう尽くすつもりです。	美山町知井振興会	長野 建一	590	知井地区 在住の住民	旧美山町時代、少子高齢化により各自治体での高齢化やそれに伴う弱体化が進み、各組織の機能が失われつつあった。そこで新たに住民と行政を結ぶ組織である「振興会制度」を立ち上げた。自らの地域は自ら企画立案し、行政や各種団体と協働することで真の住民自治を目指している。	野口則彰氏は、集落・田歌区で幼少期から親の農作業を手伝い、現在農事組合で中心になって耕作されています。中山間地の小規模農業で農地を守り、農業を担う大切さを身をもって実践されてきています。その中で“農地の荒廃が地域を衰退させることになる”と考え、推進委員の立場で地域農業・農地を守ろうと決意され、地域全体からも厚い信頼を寄せられています。このことから、この度野口則彰氏を推進委員に推薦します。	無
13	鶴山 昌仁	男	46	団体職員	平成8年3月 平成11年4月～ 現在に至る	鳥取県立鳥取工業高校卒業（公益財団法人）生涯学習かめおか財団入社	水稻	70	八木	現在の南丹市内の農業を取り巻く状況は厳しいです。微力ですが、地域の農業振興のため尽力したいと思います。	南地区自治会	廣瀬 功	711	南区在住住民を 会委員とし、 世帯主を代表 会員とする。 本会活動に賛 同する法人及 び団体は賛助 会員とする。	地域的な共同活動を行うことにより良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とする。	本人は、普段は（公益財団法人）生涯学習亀岡財団に勤務しながら、農業に従事している。また、八木町垣内区の区長を何度も務め、高齢化が進む垣内区における担い手として日々活躍している。また、南地区の春日神社総代を務め、地域振興に尽力するなど地域からの信頼も厚い人柄である。以上のようなことから、本人は地域の農業者からも厚い信頼が寄せられており、耕作放棄地の未然防止などの農業委員会業務に十分貢献できると考え、この度、鶴山昌仁氏を農地利用最適化推進委員に推薦します。	無
14	田鶴 昌子	女	63	農業	平成20年3月～ 令和4年3月 令和5年4月～	農業手伝い 就農	露地野菜	19	日吉	農家に嫁ぎ、農業一筋に熱心に取り組む義父の姿を見てきた。義父が高齢になるに伴い畑仕事を少しずつ手伝ってきた。その後、主人が農業を継いだことをきっかけに本格的に農業に関わることとなった。今後地域で農業を続けるにあたり、農業に対する課題等を知り、地域農業の推進に貢献できるようになればと考える。	広野区	金本嘉広	186	広野区住人	広野区域の農家と非農家が一体で地域コミュニティを図る	農業の知識を活かして露地野菜を栽培され、道の駅等に出荷され、精力的に活動されていて、農業に精通されている。今後、益々精力的に地域農業に推進に尽力されると思います。委員に適任と思います。	無
15	池上 尚隆	男	68	農業	平成2年4月～平成3年3月 平成13年4月～平成14年3月 平成15年4月～平成28年3月 平成30年4月～平成31年3月 平成31年4月～令和2年3月 令和4年4月～令和5年3月	農事組合長 区長 区役員（会計） 新庄堰水利組合委員長 区役員（土木委員） 区長	水稻	112	八木	学校を卒業後、社会人として民間企業に就業しながら、農業に従事し、農業に関する知識を深め、経験を積み上げてきました。知己内の集落営農の担い手となる農事組合法人いげみにも積極的に参画するとともに、永年地域の農業関係を含む区の役職を歴任し、特に昨年度の区長時には地区内に存する耕作放棄地解消に向け、関係者との緊密な連携の下、先導的な立場で取り組んできた経験から、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消など農業委員会業務に貢献できると考えます。過去に農事組合長をし、農業関係を含む永年の役員実績を有することから、これまでの経験を生かして地域農業の発展などに、少しでも貢献したと考えています。	池上区	麻田法秀	42	池上区在住の住民	農村地域の農家と非農家が一体となって地域コミュニティを図る	本人は学校を卒業後、社会人として民間企業に就業しながら、農業に従事し、水稻栽培を中心に、農業を行っている。地域の農業関係の役員経験も豊富で、地域農業や農家情報にも精通し、精力的に活動していることから、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消など農業委員会業務に貢献できると考えます。過去に農事組合長など農業関係を含む役職を永年託され、温厚な性格と力強い責任感でリーダーとして活躍し、地域農業の振興と活性化にも寄与し、周囲からも厚い信頼が寄せられていることから、池上尚隆氏を農地利用最適化推進委員に推薦します。	無
16	波多野 義幸	男	65	農業	平成26年4月～	宮島財産区 庶務会計	水稻・露地野菜	50	美山	高齢化が進むなかで、今後地域の農業がどのように推移していくのか関心があり、自分がそのことに対して少しでも関わることができればと考えています。地域での役職の経験を生かし、少しでも貢献出来ればと考えています。	美山町 宮島振興会	下伊豆仁史	297	振興会会員	住民の主体的な参加による地域づくりを進めることと住民と行政の連携を深め、住民相互の親睦、生活の向上・地域産業の振興・環境保全さらには福祉の増進を図り、もって地域の発展に寄与すること目的とする。	美山町森林組合に長く勤務され、林業に深く携わるとともに、農業にも強い関心を持ち、こだわりの農業ということでも息子さんとともに現在、普通とはちょっと違った農業を目指して営農されています。奥様も自家野菜を使った発酵食品のカフェを運営されており、宮島財産区の役員として活躍もされており、南丹市の農政にも寄与されることが期待できる人材であることから、波多野義幸氏を農地利用最適化推進委員に推薦いたします。	無
17	平井 隆	男	65	農業・パート	昭和56年3月 昭和56年4月～平成30年3月 令和元年4月～令和3年3月 令和3年4月～	私立佛教大学教育学科卒業 長岡京市小学校勤務、京北町内小学校、美山町内小学校、南丹市立殿田小学校（教頭）、京丹波町立下山小勤務（校長） 平屋振興会事務局長・美山給食調理場勤務 平屋振興会長	水稻・露地野菜	40	美山	高齢化で益々厳しくなる農業とその経営に対し、素人に近い自分にはできないことはないか、考えるきっかけとしたい。また、地域農業の荒廃が進む中、少しでも歯止めがの役割を負えたらと考える。	平屋振興会	平井隆	20	美山町平屋住民であること	住民の主体的な参加による地域づくりを進めることにより、住民と行政の連携を深めるとともに、住民相互の親睦・生活の向上・地域産業の振興・環境保全さらには福祉の増進を図り、もって特色ある地域の発展と円滑な町づくりの推進に資することを目的とする。	平屋振興会中枢6年、地域の現状と課題についても理解を深めておられ、地域振興に意欲的である。農業に対しても衰退の道かあら、継続・発展への方向転換への方策を探っておられる。農業耕作面積は小規模であるが、食や林業に対しても関心が高く、ふらっと美山への農産物販売などもおこなっておられる。	無





